




旭川市内高等学校交流事業
動物墨画パフォーマンス甲子園
Produced by 旭山動物園 
開催要綱

1 大会名称

旭川市内高等学校交流事業

動物墨画パフォーマンス甲子園 produced by 旭山動物園

2 開催目的

大きな白い半紙に、力強さと繊細さ、そこにパフォーマンスを取り入れた合わせ技により描かれる書は、見る人の心を躍動させ、芸術性に富んだ一つの作品です。

旭山動物園では、動物の本能や習性を最大限引き出す展示手法を導入し、その素晴らしさを発信していますが、動物の力強さや迫力そして、命の尊さをよりダイレクトに感じられるよう、本園において新しい表現スタイルを確立し、動物に対する関心を更に深めていただくことを目的に、動物を主とした書道パフォーマンス事業を、市内高等学校書道部等と連携して開催することとしました。

本事業を通じて、書道パフォーマンスに関わる高校生にも動物への関心を深めていただき、動物と書を融合させる新しい表現の確立に参画いただくなかで、躍動するパワーと笑顔そして元気もあわせて、旭川市から全国へ向けて発信します。

3 主催

旭川市旭山動物園

4 共催

NPO法人旭山動物園くらぶ、北海道新聞旭川支社

5 協賛

協賛団体等が決定し次第、ホームページ等で公表

6 日時

令和3年8月8日(日) 11:00～ リハーサル

13:00～16:00 本番

※時刻は参加校・チーム数により変更する場合があります。

7 会場

道北アークス大雪アリーナ多目的アリーナ(旭川市神楽4条7丁目)

8 参加資格

- (1) 令和3年度に旭川市内高等学校に在学中の生徒であること。
- (2) 本大会出場に際し、所属する学校長の許可を得た生徒であること。
- (3) 本大会出場に際し、所属する学校の教諭(顧問等)がチームを引率できること。

9 チーム編成

各校2チーム以内の参加とし、原則、同一校の生徒で編成するものとする。
ただし、同一生徒の2チーム掛け持ちは認めない。

部員数の関係からチームを編成できない場合は、市内高等学校との合同チームを編成することができるものとする。

ただし、単独でチームの編成が可能な学校の合同チームへの編成は認めない。

10 参加申込期間

令和3年5月10日（月）～5月28日（金）

11 審査基準

別紙「審査基準」のとおり

12 参加料

無料 ただし、パフォーマンスの実施に係る筆や墨など使用物品は参加校で用意するものとする（協賛物品は除く）。

13 書の内容

旭山動物園で飼育・展示されている動物の絵を主体として、それに付随するメッセージとする。

なお、黒色を基本とし、カラー色も使用できるものとする。

14 演技規則

（1）演技時間は10分以内とする。

（2）演技参加人数は15名以内とする。

（3）演技の開始及び計測の起点は、冒頭「〇〇高校です。お願いします」で始まり、完成後作品をできる限り掲げ「ありがとうございました」で終わる。ただし、演技開始の発声以前に音楽のスタートやパフォーマンスの動きがある場合は、その時点を計測の起点とする。

（4）揮毫用紙の大きさは、概ね縦4m×横6mとする。

（5）揮毫用紙の色は白色とする。

（6）揮毫用紙への別用紙の貼り付けは行ってはならない。ただし、事前に準備した落款は揮毫用紙へ貼り付けることができる。また、貼り付けを行わない型紙等は使用することができる。

15 表彰

（1）表彰は優勝、準優勝、3位、その他特別賞とする。

（2）表彰校には、表彰状、副賞等を授与する。

16 その他

（1）審査は、主催者が選任した審査委員において評価・採点を行う。

（2）本事業作品の著作権は主催者に帰属するものとする。

（3）大会に参加した者は、選手名を含む個人名などについて、ホームページなどへの掲載や、また、報道関係等への情報提供や取材等について承諾したものとする。また、主催者側で撮影した写真や動画等について、事業PR等のために使用することを承諾したものとする。